

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和5年5月30日（火）13時00分～14時00分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

安井企画調査官、星上席技術研究調査官、安部室長補佐、佐藤管理官補佐

原子力安全人材育成センター

原子炉技術研修課 上ノ内教官

東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムにて参加）

福島第一原子力発電所 燃料デブリ取り出しプログラム部 担当者4名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、福島第一原子力発電所2号機RCIC（原子炉隔離時冷却系）室周辺の状況について、説明があった。

○これに対して、原子力規制庁から、RCIC室と同室の直上にあるハウスポイラ室との接続関係、RCIC室直上の屋外の状況等について、確認した。

○また、東京電力から、RCIC室周辺については今後も引き続き調査を実施する予定である旨説明があった。

○これに対して、原子力規制庁から、調査で得られた情報も含めて、今後、東京電力福島第一原子力発電所における事故の分析に係る検討会で説明すること等の対応を東京電力に求め、東京電力から了解した旨の返答があった。

6. 資料

福島第一原子力発電所2号機RCIC室周辺の状況

以上